

つなぐ

—人と地域を明日へ—

April
2022 | 春号 | 03

[本間病院広報誌]
ご自由にお持ち帰りください

ここが知りたい3 「本間病院 放射線科」

マルチスライスCTで
精密な画像診断を行っています。

news & topics

2022年開院40周年

本間病院緊急時対応チーム
(ハート隊)結団式

Youtube更新中

小郡市観光協会提供

表紙写真

たわわに実るブドウの房のように

小郡市井上にある榎藤緑秀園の樹齢85年の八重黒龍。

密集して咲く花はまるでブドウの房のよう。

藤棚を見上げて楽しんだあとは、落ちた花で彩る紫色のじゅうたんを楽しめます。

住所:小郡市井上656-3

医療法人 寿栄会
 **本間病院**
Honma Hospital Since1982

本間病院は
2022年に
創立40周年を
むかえます。
 **40th**
Anniversary

マルチスライスCTで 精密な画像診断を行っています。

内科診療において、診断精度を高めるために役立つのがCT検査です。当院では患者さんの負担がより軽く、より高画質な画像を撮影できる「80列のマルチスライスCT」を導入しています。

当院の以前のCT装置はX線の信号を受ける部分である検出器が2列あるものでした。つまり、1回のスキャンで得られる画像が2つのみ。病変をしっかり撮影するために何度もスキャンする必要がある上、1回の検査に1分ほどかかり、その間は呼吸を止めたり体を静止したりする必要がありますので、患者さんにとって

は大きな負担でした。さらに、何度もスキャンすることは放射線をたくさん被ばくしてしまう、というデメリットも。

現在主流となっているマルチスライスCTは、検出器が64～256列で、検出器自体の性能も格段に進化しました。10秒もあれば鮮明な画像が多数撮影でき、即座に3D画像として構成することも可能なので、あらゆる角度から病変部分を観察できます。患者さんにとっての負担も被ばく量も、大幅に軽減されています。



マルチスライスCT

軽負担

横になるだけで撮影ができるので、痛みや苦痛がありません。

短時間

一度に広範囲の撮影ができ、検査を短時間で済ませられます。

高画質

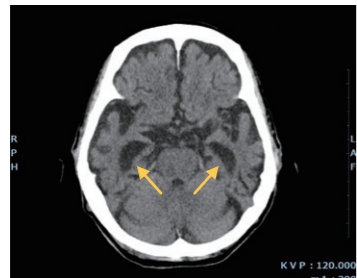
0.5mm以上ならしっかり映るほど微細な画像が撮影できます。

低被ばく

部位に合わせて調整すれば、被ばく量を最低限に抑えられます。

お役立ち事例

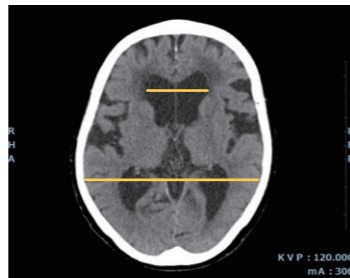
認知症と思い受診した...



CASE1 アルツハイマー型認知症



CASE2 慢性硬膜下血腫



CASE3 正常圧水頭症

診断結果により治療方針が異なります。

当院の診療と地域医療を支える、放射線科の2名をご紹介します。

interview 1

最適な治療方針を導き出すために、読影は不可欠。患者さんを思って日々技術を磨いています。

日本医学放射線学会診断専門医 秋田 雄三

放射線科の専門医として30年近く勤めてきました。以前はCT検査というと患者さんにとっては負担の大きいもので、撮影した画像も粗く不鮮明でした。マルチスライスCTによって得られる画像は大変画質がよく、診断の精度がかなり上がりました。

CT検査は、本来は覗けない体内の臓器の状態を画像として知るという重要な役割を担っており、治療方針にも大きく関わります。必要な検査を効率的に行えるよう、技師と協力して取り組んでいます。



立体的な画像を巧みに操り、病変箇所を突き止める。膨大な情報量を読み解くのは経験がものを言う

また、当院のように設備があって放射線科医が常駐する施設は、近隣には数少ないのが現状です。当院の患者さんだけでなく、地域の患者さん、開業されている先生方の皆さんの力になりたいと考えています。



interview 2

必要な検査を、低被ばくで行うこと。1件ずつ丁寧に向き合いながら、撮影しています。

放射線室副科長 無津呂 泰徳



当院の設備が新しくなり、CT検査における患者さんご自身の負担はもちろん、被ばく量も大幅に抑えることができました。

鮮明で読影しやすい画像を撮影するためには被ばく量にも目を向け、慎重に検査をすることが重要です。どの範囲をどのくらいの品質の画像で撮影することが適切なのか、先生としっかりコミュニケーションをとり、必要最小限で効率的な検査をすることを心がけています。

当院には非常勤の先生も来られます。また、診療放射線技師が勤務していない周辺の開業されている先生方の診断を手助けすることも多く、毎日様々な事例を経験し研鑽を重ねています。



さりげなく患者さんに声をかけリラックスした雰囲気。その数秒間で痛みもないまま検査は完了する

本間病院は2022年 開院40周年を迎えます

本間病院は2022年6月1日に開院40周年を迎えます。写真は40年前(1982年(昭和57年))の開院当時の建物外観です。

今回の広報誌では、地域と共に歩んできた40年を特集したいと思っています。

今回は6月に創刊予定です。



本間病院緊急時対応チーム(ハート隊)結団式

本間病院緊急時対応チーム(ハート隊)の結団式が開催され、隊員に対して、理事長より辞令の交付が行われました。緊急時対応チームは火災などの災害や、様々なトラブルが起きた際に事態の収束をよりスピード感を持って行えるように、病院の近隣に住んでいる職員有志10名から結団されました。いざという時に職員や患者様をお守りできるように、定期的な実務訓練を行いレベルアップしていきたいと思えます。



Youtube更新中

病院へのアクセスや、施設紹介動画をYoutubeに公開しております。受診をご検討の方や、ご家族様に少しでも館内の様子をお伝えできればと思います。撮影しております。



詳しくはコチラをご覧ください。



医療法人 寿栄会
本間病院
〒838-0106 福岡県小郡市三沢526番地
TEL 0942-73-0111 FAX 0942-73-0112
<https://www.honma.or.jp/>



／ 随時更新中 ／



ウェブサイト
Website



動画視聴
YouTube



地図
Google

ウェブサイトに「つなぐ」のback numberを公開中!



↑
関
連
施
設
↓

認知症対応型
グループホーム 笑顔

福岡県小郡市三沢528-3

お問い合わせ TEL 0942-73-1222

共同生活援助事業
グループホーム あおぞら

福岡県小郡市三沢528-1

お問い合わせ TEL 0942-73-0123

小郡市東地区
地域包括支援センター **本間**

福岡県小郡市三ツが丘1丁目50-1
アフレル三ツが丘ビル1-04号

お問い合わせ TEL 0942-48-0561